

平成30年 2月21日（水）

午前 9時30分 開会

午前10時20分 閉会

場所： 全員協議会室

〔報告案件〕

1 市長公約の進捗状況について

榊原純夫市長：私は昨年6月の市長選挙におきまして、「住みよいまち、住み続けたいまち、訪れたいまち・半田」の実現に向けた取り組みを公約として掲げさせていただきました。この度この取り組みの進捗状況につきまして、市長公約進捗管理表として取りまとめましたので、ご報告をさせていただきます。前回4年前もこの時期に同様の報告をさせていただき、毎年その年の進捗状況についてご報告申し上げておりますので、今回もそのように進めさせていただきたいと思っております。公約の内容といたしましては、学童保育所の保育料引き下げなど子育てにかかります不安や負担を軽減するための取り組み、市民の暮らしの足でありますコミュニティバスの運行、また、都市公園の整備や半田病院を始めとする老朽化をいたしました公共施設の更新に向けた取り組み等でございます。各種施策を通じて市民の皆様には本市の魅力や住みやすさを実感していただけるよう、課題を先送りすることなく真正面から公約の実現に向けて取り組んでまいり所存でございます。議員各位におかれましてもご理解とご協力をお願いを申し上げまして、私からの冒頭の説明とさせていただきます。

竹部益世企画部長：資料に基づき説明

渡辺昭司議員：進捗状況を説明していただく時期、要するに、昨日予算説明や施政方針があって、その施政方針に対して代表質問のヒアリングが今日入るタイミングになるので、どの時期がいいかというのは、議会と協議した方がいいのかと思うのですが、こういった内容を聞きたいということを代表質問で考えている人もあったと思うので、もう少しことタイミングを少し、早めるのか、遅めるのか、わからないのですが、お氣遣いがいただくとありがたいと思います。その辺議長の方でお取り計らいいただければと思います。

久世孝宏議長：もっと早くしてくれということですね。

堀寄敬雄副市長：例年このタイミングでやっておりましたので、今言われたようなご意見もありましたので、議長の方と相談させていただいて適切な時期に実施したいと思っております。

中川健一議員：市長選挙の最大の争点であった病院の移転先についての項目とか評価が書いてありませんが、なぜでしょうか。

榊原純夫市長：建設場所については、最終決定をしていないためであります。

2 シティプロモーション専用サイト「はんだで暮らす」の開設について

竹部益世企画部長：資料に基づき説明

質疑なし

### 3 半田市地域公共交通網形成計画パブリックコメントの実施について

齊藤清勝防災監：資料に基づき説明

石川英之議員：バスの大きさはどの程度の大きさ、要するに何人乗りがというのが書いてなかったような気がするのですが、どの程度のものを走らせるおつもりなのかを聞きたいです。やはり前回同様、失敗することが目に見えているような、大きなところしか通らないようなルートになっているのですが、よほど大きいバスを走らせるのですか。

齊藤清勝防災監：まず、基幹系につきましては、学生の方にも多数ご利用いただけますし、大型バスがどうしても必要になりますので、こちらは知多バスに由来どおり運行をお願いをしたいとして現在のバスを使っていただきますが、地区路線の3路線につきましては、地域の中に入ってまいりますので、今考えていますのは12、3人から、観光循環の場合にはローザ級と言っていますが、25人ぐらいは乗れるようなバスを考えておりますので、勢い今走っているようなバスが地域に入り込んでくるということは全く考えてございません。

新美保博議員：たたき台だとは思いますが、この路線図を見ると、今はどこになるかわかりませんが、病院が、例えば運動公園になるのか、北部グラウンドになるのか、新聞によると運動公園の意見が多かったというようなことを聞いていますが、病院に行くことを考えているルートがないんですね。だから、考えなくていいのか、例えばまた、パブリックコメントを取ったときに、病院はどうするのかという意見が出てきたときにルートがまた出てくるのか教えてください。

齊藤清勝防災監：今回求めてまいりますパブリックコメントは、本年10月の実証運行へのご意見を求めてまいります。病院につきましては、まだ、移転場所の決定をみておりませんので、網形成計画の5か年の計画の中において、これは容易に変更可能でございますので、網形成計画の変更について改めて会議を通じてお諮りをしてまいります。

### 4 小規模保育事業の公募について

折戸富和健康子ども部長：資料に基づき説明

質疑なし

### 5 病児保育施設の市内在勤者向け利用拡大について

折戸富和健康子ども部長：資料に基づき説明

中川健一議員：別に悪くないサービスだと思いますが、企業側とか、市民からどのような要望があって、こういう施策につながったのか教えていただければと思います。

折戸富和健康子ども部長：市内の企業の方から自分のところの従業員について利用できないかというようなお申し出がありまして、現在の病児保育の利用状況を勘案して、十分受入れ可能であるということで、商工会議所の方とも協力しながら展開していくということで決めております。

加藤美幸議員：今回、新たに市外の方も受け入れるということで、競合した場合

の優先順位とかそういうことはありますか。

折戸富和健康子ども部長：特に今回市内の方と市外の在勤者についての優先順位というのは考えておりません。料金は差をつけますけども、現行の利用状況から考えて対応可能であるというかたちで考えています。市内の方についても定員オーバーしたときには、そこで打ち止めになりますので状況は変わらないと考えています。

#### 6 初診・再診時の選定療養費について

竹内甲司病院事務局長：資料に基づき説明

中川健一議員：紹介状なしで受診される患者が今何名ぐらい、実績でいるでしょうか。

竹内甲司病院事務局長：実数については資料を持ち合わせておりません。また、あとで報告します。

#### [その他]

・知多南部広域環境組合議会行政視察（1月18日－1月19日）報告

中村宗雄議員：行政視察報告書に基づき説明

質疑なし